D-1「教室の中の3つのRを考えよう」

～毎日使っている机とイスの3Rを知り、モノを大切にする心を育てよう～

講義担当：株式会社オカムラ

講座対象者	■小学校低学年　■小学校中学年　■小学校高学年 □放課後施設利用児童　□中学生　□高校生　□大学生　□地域一般		
授業活用例	社会、家庭、ごみ処理施設等見学の前後		
関連のある SDGsのゴール	12, 13, 14, 15	オンライン授業	□可　■不可
対応可能曜日	■平日　□休日　□その他（　　曜日）		
対応時間	平日　9 時～16 時		
年間実施上限数	3-6 回程度		
講座実施方法 ※（　）は場所等	■講義（　普通教室など　　） □ワークショップ（　要相談　　） □自然体験（　　）		
講座所要時間	45 分（調整可能）		
実施条件、必要な準備等	・プロジェクターとスクリーンまたは、TV画面のご準備をお願いします。 ・水拭き用の不要になった布（各自持参）をお願いします。		

プログラム内容

◆授業のねらい：（評価：知識・技能）「持続可能な社会づくり」の担い手（change maker）になるための“課題「人を取り巻く環境に関する」への気づき”

自然や社会は「多様性」があり「相互に関わりあい」支えあうことで成り立っている。
そして資源には「有限性」があることを知ることにより、これから自分たちのすべきことを考えるきっかとする。※SDGs と関連づけて授業をすすめることが可能です（ご相談ください）

・机、イスをテーマとして、3R（特にリデュース）について学ぶ
・毎日使っている机・イスがどうやって作られたのか、その環境負荷も含めて知る。
・様々な物が環境に配慮して作られていることの理解を促す。
・手入れをすることで気持ち良く使えることを体感し、ものを大切に使うことの重要性に気づく

1. こんにちは、オカムラです　（5 分）
ねらい：「何の会社かな？」当社製品を写真で見せて身近に感じてもらう。

2. 机といすで環境問題を考えよう～みんな、ひと事だと思ってない？　（10分）
ねらい：身近な「机・イス」を作る材料は世界中の大切な資源を利用していることに気づく
・机は何からできている？材料はどこから来たのかな？　→　資源の有限性を知る
※クイズでみんなで考えよう

3. 机といすの「3R」。（5 分）
ねらい：長く使えるような、製造現場の工夫を知ろう
・環境に配慮した、こんな工夫、あんな工夫

4. 長く使うことが大切　（20分）
ねらい：「使えるものは、捨てずに大事に使う」「物を大切にする」
・各自、机とイスの清掃。（水性洗浄剤のサンプルを用意、
古布は持参：捨てる前にもうひと働きしてもらおう！）。
・机・イスにとって「いいこと○悪いこと×」。座り方でも長持ちするかが決まるよ！

5.　まとめ　（5 分）
・みんなの身近にも、長く使っているものをおしえて！
・感想発表－今日からできるエコ、40 分の振り返り

問合せ先（㈱オカムラ　サステナビリティ推進部　Tel: 045-522-2338　担当　遠藤）